

ながぬま



第29回JA北海道大会が開催される

北海道550万人と共に創る「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」

JAグループ北海道は11月13日、札幌市で第29回JA北海道大会を開催しました。約2400人が参加し、農協からは役員、青年部、女性部役員を含め30名が参加しました。

メインテーマである『北海道550万人と共に創る「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」』の実現に向け、JAグループ北海道が協同の力と総合力をフルに発揮し、一丸となって決議事項の実践を通じた自己



改革に取り組むことを誓いました。また、災害からの復旧・復興と持続可能な北海道農業の確立に向けた特別決議も採択しました。

中央会飛田会長あいさつ「農業の基盤より強化に」

今大会のメインテーマである「力強い農業」は、道の基幹産業である農業を日本の食料供給基地を担うためにふさわしい所得を確保し持続可能な産業とすること。「豊かな魅力ある農村」は、消費者と地域住民とのつながりで心の豊かさ誇りを実感できる農村にすること。さらに協同組合の理念と価値を多様な価値観やニーズを持つ組合員、特に若い世代にしっかりと継承すること。また、准組合員ら地域住民との関係づくりやサポーターづくりも一丸となって頑張っていきたいと挨拶されました。

大会決議

JA北海道大会が採択した大会決議は次の通りです。



第29回JA北海道大会のメインテーマである『北海道550万人と共に創る「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」』の実現に向けた各議案について、組合員・JA・連合会・中央会が各役割を再確認するとともに、JAグループ北海道が協同の力と総合力をフルに発揮し、一丸となって決議事項の実践を通じた自己改革に取り組むものとする。

また、決議事項の実践内容をグループ内外に発信すること、さらには農業、JA、協同組合の意義や価値を発信することで、北海道550万人から信頼されるJAグループ北海道を目指すものとする。議案第1号 協同の力で「農業所得の増大」と「多様な担

- 基本目標1 農業者の増大に向けた取り組みの加速
- 基本目標2 担い手を育み支える地域活動の実践
- 議案第2号 次代につなげる協同組合の価値と実践
- 基本目標1 時代に即した協同組合の価値創造
- 基本目標2 食と農でつながるサポーター550万人づくりの拡充

災害からの復旧・復興と持続可能な北海道農業の確立に向けた特別決議

JA北海道大会が採択した「災害からの復旧・復興と持続可能な北海道農業の確立に向けた特別決議」は次の通りです。

我々JAグループ北海道は、先人から受け継いだ農業・組織の基盤のもと、協同活動へのさらなる結集を図り、一日も早い災害からの復旧・復興を実現するとともに、持続可能な北海道農業の確立に向けて総力を挙げて取り組み、我が国の食料供給基地としての使命を果たしていく。

南長沼小学校で給食試食会開催

11月7日、南長沼小学校で給食試食会が開催されました。

この試食会は、学校給食用に寄贈した新米500^{キロ}、新玉葱100^{キロ}、新じゃがいも（キタアカリ）100^{キロ}、馬追牛50^{キロ}の地元農畜産物を使用し、寄贈者と児童と一緒に食することで食育の現場にふれ、地元の農業に少しでも関心を持ってもらうために開かれ、成田組合長をはじめ、戸川町長ら9名が出席しました。

当日の献立は、新米のご飯とキタアカリを使用したみそ汁、新玉葱と



馬追牛を使用したすき焼き煮が提供され、実際に食べた児童からは「ご飯が甘くておいしい」「美味しくてご飯がすすむ」など声が上がっていました。

学校給食では、米は100%がぬま産米、パン・ラーメンやうどんにはながぬま産の小麦が使われ、野菜は35%以上がながぬま産となっています。



台風21号で被災された農業用ハウスの復旧作業を支援

農協では、台風21号の強風で農業用ハウスに被害を受けた生産者の修繕や再建が進むよう、農協青年部や関係機関とともに解体や撤去などの作業を支援しました。

各地区の事業推進員を通じて、支援を必要とする組合員の農業用ハウスの撤去作業を行いました。

生産者からは、「ハウス撤去には人手が必要で大変。農協、関係機関、農協青年部の皆さんから支援をいただけるの



は非常に助かる」と話していました。台風で農業生産基盤である農業ハウス施設や農作物に大きな被害を受けられました生産者の皆さんに心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧を願っております。

異業種交流！ 浜中漁協で直売会

10月27日、浜中漁業協同組合の倉庫で、「ながめま産農産物直売会」が開催されました。

恒例になったながめま産の新米（ななつぼし）、大根、白菜、長ネギ、大球キャベツ、玉ねぎ、南瓜など開店と同時に飛ぶように売れ、30分後にはほぼ完売となりました。

多くの浜中町の皆さんがながめま産農産物をこころ待ちにしてくださっていることに感謝いたします。



福祉対策学習会

11月1日、農協において女性部本部役員・理事及び、助け合い組織ひまわり部会による福祉学習会を開催し21名が参加しました。



本年は出前講座で役場の藤沼氏を迎え「防災」について研修しました。7月の西日本豪雨は過去の長沼町での水害を思い出させるものであり、今年も局地的な雨で町内の河川も氾濫しそうだったこと、9月の台風では最大瞬間風速40メートルに達した場所があったこと、また次の日には

大地震が起き2日間で生活が一変したことなどが語られました。日頃の備蓄品は何を備えるべきか、いざとなった時の行動などを再確認したりしました。

長沼町は千歳川と夕張川に挟まれているので水害に、山があるので地滑りに、活断層の上に住んでいるので大地震に、いつも災害と隣合わせにすることを忘れず、生活を送ることを再認識いたしました。講座の後には笛付き防災ブレスレットを作りました。



空知管内フレッシュミズ研修会

11月2日、空知農業会館にて研修会が開催され、ながめまから7名が参加しました。午前はJAいわみざわの玉葱選果施設と穀類調整施設の見学をしました。

午後からは各班に分かれて「おしゃれリリース」を作成しました。初めは、緊張で会話できなかった方もいましたが、自己紹介や研修、リリース作りをおこなうことで、交流を深めることができました。充実した時間となりました。これからの空知の農業を支える若い力がみなぎっていました。



年金友の会 国内旅行

11月5日から8日まで、ながめま農協年金友の会の国内旅行「松島・天童・東山温泉4日間の旅」が14名の会員の参加のもと実施されました。

山形県では、山寺「立石寺」にて1015段の石段を登り、山からの景色や紅葉を楽しみました。天童ワインの製造工場や道の駅、物産館では気に入ったものをお土産に購入するなど充実した時間を過ごしました。

作者である石ノ森章太郎先生の漫画ミュージアム「石ノ森漫画館」へ行き、子供のころ読んでいた漫画やアニメの原画や原稿を見ながら懐かしい思い出に浸っていました。宿泊ホテルのある松島までは塩釜港から遊覧船に乗り、たくさん島々を見学しながら松島港へと向かいました。

今回の旅行では東日本大震災で多くの被害を受けた宮城県名取市にある「閑上地区」へ行き、実際に震災に遭われたガイドさんの体験談を聞

いたり、震災による被害を当時の映像や震災前後の写真を見比べたりと改めて震災の怖さを学びました。

天気が雨模様の中、雨に当たることなく予定通り観光し、出発から帰宅まで笑顔が絶えない楽しい3泊4日の旅行となりました。

福島県では、会津武家屋敷にて江戸時代から明治時代にかけての会津の歴史・生活を学び、鶴ヶ城公園では鶴ヶ城の天守まで登り景色を眺め、隣接する鶴ヶ城公園内にある千利休の子・少庵が建てたと言われている茶室「麟閣」(りんかく)でお茶を飲むなど福島県会津の歴史・文化に触れました。

宮城県では、仮面ライダ―やサイボーグ009の



紙面を刷新・さらに充実
役立つ・楽しい・読みやすい!!



●お申し込みは JA へ

THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS
日本農業新聞
www.nougyou-shimbun.ne.jp

ハッピー★
マイライフ
家の光

暮らしに役立つ家庭雑誌
ハッピー マイライフ♪

家の光
購読申し込み
受付中!

人・JA・地域が元気

家の光

定価 ●家計簿付き12月号 1,008円
(税込) ●付録月号(1・4・5・7・9月号) 906円 ●普通月号 617円

お問い合わせ 営農部営農企画課 ☎88-2232

農協・関連会社 年末年始業務のお知らせ

区分 年月日		な が め ま 農 協							関 連 会 社						
		一 般 業 務		本所金融業務		北長沼支所金融業務		舞鶴事業所	Aコープ店舗		長沼燃料センター				長沼機械センター
		本所 北長沼支所 舞鶴事業所	資 材 センター	窓口業務	キャッシュ コーナー	窓口業務	キャッシュ コーナー	キャッシュ コーナー	ながめま店	北長沼店	本 店 事務所	長 沼 給油所	北長沼 給油所		
平成30年	12/28 (金)	通常営業 9:00 ～ 17:00	通常営業 9:00 ～ 16:30	通常営業 9:00 ～ 15:30	通常営業 9:00 ～ 18:00	通常営業 9:00 ～ 15:30	通常営業 9:00 ～ 16:30	通常営業 9:30 ～ 16:30	通常営業 10:00 ～ 18:30	通常営業 9:00 ～ 17:30	通常営業 9:00 ～ 17:00	通常営業 8:00 ～ 18:30	通常営業 8:00 ～ 18:00	通常営業 8:00 ～ 17:00	
	12/29 (土)	休 業	休 業	休 業	営 業 9:00 ～ 16:00	休 業	休 業	休 業	通常営業 10:00 ～ 18:30	営 業 9:00 ～ 12:30	通常営業 9:00 ～ 17:00	通常営業 8:00 ～ 18:30	営 業 8:00 ～ 12:00	休 業 (日直対応)	
	12/30 (日)	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業	通常営業 10:00 ～ 18:30	休 業	休 業 (日直対応)	営 業 9:00 ～ 17:00	休 業	休 業 (日直対応)	
	12/31 (月)	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業	営 業 9:30 ～ 15:00	休 業	営 業 9:00 ～ 12:00	営 業 8:00 ～ 15:00	営 業 8:00 ～ 12:00	休 業 (日直対応)	
平成31年	1/1 (火)	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業 (日直対応)	
	1/2 (水)	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業 (日直対応)	
	1/3 (木)	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業 (日直対応)	営 業 9:00 ～ 17:00	休 業	休 業 (日直対応)	
	1/4 (金)	休 業	休 業	通常営業 9:00 ～ 15:30	通常営業 9:00 ～ 18:00	通常営業 9:00 ～ 15:30	通常営業 9:00 ～ 16:30	休 業	通常営業 (初売) 10:00 ～ 18:30	休 業	休 業 (日直対応)	営 業 9:00 ～ 17:00	営 業 9:00 ～ 17:00	休 業 (日直対応)	
	1/5 (土)	休 業	休 業	休 業	営 業 9:00 ～ 16:00	休 業	休 業	休 業	通常営業 10:00 ～ 18:30	休 業	休 業 (日直対応)	営 業 9:00 ～ 17:00	休 業	休 業 (日直対応)	
	1/6 (日)	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業	通常営業 10:00 ～ 18:30	休 業	休 業 (日直対応)	休 業	休 業	休 業 (日直対応)	
	1/7 (月)	通常営業 9:00 ～ 17:00	通常営業 9:00 ～ 16:30	通常営業 9:00 ～ 15:30	通常営業 9:00 ～ 18:00	通常営業 9:00 ～ 15:30	通常営業 9:00 ～ 16:30	通常営業 9:30 ～ 16:30	通常営業 10:00 ～ 18:30	通常営業 9:00 ～ 17:30	通常営業 9:00 ～ 17:00	通常営業 8:00 ～ 18:30	通常営業 8:00 ～ 18:00	通常営業 8:00 ～ 17:00	

- 年末年始緊急連絡先
- J A 共済事故受付センター（事故受付：24時間フリーダイヤル）
TEL 0120 - 258 - 931
 - J A 共済サポートセンター（レッカー移動や故障時の緊急対応）
TEL 0120 - 063 - 931
 - J A バンク キャッシュカード等紛失受付
TEL 0120 - 944 - 904
 - ながめま農業協同組合 …… 細 川 TEL 0123-88-0296 または TEL 090-5225-4707
 - Aコープながめま店 …… 佐々木 TEL 0126-22-4755 または TEL 090-3779-6136
 - 長沼機械センター …… 平 井 TEL 0123-88-3328 または TEL 090-2871-8437
 - 長沼燃料センター …… 美 馬 TEL 0123-84-2432 または TEL 090-2056-7619



平成 30 年産 農産物の集荷状況について

米集荷状況 (平成 30 年 11 月 16 日現在)

(製 品) ※ 米の館は自主検査に基づく推定数量

区 分	作付面積(ha)	契約数量(俵)	平均契約数量	製 品 (俵)			
				1 等米	2 等米	3 等米	計
米 の 館	1,728.6	95,731	5.5 俵 /10a	68,349	504	0	68,853
個 体				2,179	331	0	2,510
合 計				70,528	835	0	71,363
出荷割合	—	—	—	98.83%	1.17%	0.00%	—

(低品位米・屑米)

区 分	低品位米(俵)	屑 米 (俵)							合 計
	特 A S (1.95~1.90mm)	色選屑	特 A ①	特 A ②	A	B	C	計	
米 の 館	5,867	3,338	12,883					16,221	22,088
個 体	48	159	148	528	1,096	83	2	2,016	2,064
合 計	5,915	3,497	14,740					18,237	24,152

大豆集荷状況 (平成 30 年 11 月 16 日現在)

品 種	は種前出荷契約			品位別集荷状況 (単位： t)					集荷合計
	面積 (ha)	数量 (t)	平均反収 (kg)	D (シワ・裂皮)	G (汚粒)	H (病害・斑点)	I (シワ・裂皮)	J (その他)	
ユキホマレ	1,731.04	4,214	243.4	605.2	246.6	1.1	1529.4	118.4	2500.7
トヨムスメ	339.96	796	234.2	172.4	54.4	0.0	270.6	5.8	503.2
ユキシズカ	196.16	481	245.3	222.2	7.2	0.6	88.9	0.0	318.9
とよみづき	79.90	215	268.8	0.0	0.0	0.0	153.7	4.6	158.3
合 計	2,347.06	5,706	243.1	999.7	308.1	1.8	2,042.7	128.8	3,481.1

グリーンパートナー
交流会開催

今回は場所をレストランからホテルに変更し、1次会での「2対2でのグループトーク」、2次会での「立食形式でのフリートーク」を取り入れた中で行われ、参加者からも好評でした。

今回は、参加男性から提供されたお米や野菜を使用したスープレカレーが提供され、女性陣から高い反響が得られました。また、地元農産物のPRに結び付けることができ、参加女性からは農業についての話題で会話が弾み、終始楽しい雰囲気の中、今回は5組のカップルが誕生いたしました。今後、成婚につながることを期待しています。

次年度も男女の「出会いの場」を提供し、担い手の婚活を支援してまいりますので興味がある方は男女を問わず是非ご参加ください。

事務局 経営相談部 経営相談課
担当 澤谷・高橋
TEL 88-2229

4 てんさい（カーベ 2K314 移植栽培）

は種期と出芽期は、平年より 2 日早く、苗の生育は順調に進んだ。移植作業は、ほ場の乾きも良く順調に進み 8 日早かった。生育状況は生育期間通じて平年並であり、褐斑病の発生も少なく収量は平年並であった。

〔生育期節・農作業〕

は種期	出芽期	移植期	収穫期
3月17日 (早2)	3月24日 (早2)	4月28日 (早8)	10月26日 (早4)

5 たまねぎ（北もみじ 2000）

は種期は平年より 2 日早かったが日照時間が少なかった影響で出芽期は平年より 2 日遅かった。育苗期間中の 3 月 8 から 9 日には大雨により一部で浸水被害があった。融雪期が平年より 10 日早く（3 月 23 日）、4 月の降雨が少なかったため、移植作業は順調に進み、移植終は平年より 4 日早い 5 月 1 日だった。移植後は降雨が適度にあり、活着は良好だった。6 月中旬は低温天候不良が続き、抽苔多発の要因となった。その後も 7 月 3 半旬まで降水量は多く経過し、節間が長く軟弱な生育で草丈は平年を大きく上回った。また、ほ場の一部では湿害の発生があった。球肥大期以降は一転して小雨になり、収穫時の球径は平年を 0.5cm 下回る 7.0cm だった。抽苔の多発や雑草が多かった影響もあり、収穫期は平年から 9 日遅く、収穫終は 5 日遅れの 9 月 20 日となった。病害虫では軟腐病、りん片腐敗病、白斑葉枯病の発生が多く、ネギアザミウマの発生は少なかった。収量は平年を大きく下回った。

〔生育期節・農作業〕

は種期	移植期	球肥大期	倒伏期	枯葉期	収穫期
2月26日 (早2)	4月28日 (早2)	7月15日 (遅4)	7月28日 (±0)	8月22日 (±0)	9月14日 (遅9)

6 ながねぎ

移植作業は 4 月 20 日頃から始まり、比較的順調に進んだ。5 月下旬からの降雨不足と 6 月上旬の高温の影響で作型・ほ場によっては根の活着が良くなかった。6 月中旬から 7 月 3 半旬は降雨が多く推移し、湿害の発生したほ場が多く見られた。7 月 5 日の大雨と強風により、ほ場の滞水や倒伏等の被害があった。生育は平年に比べ遅れ、収穫作業は 7 月 31 日からとなった。9 月 4 日には台風 21 号の影響で倒伏や折損被害を大きく受けた。生育は全般的にバラツキが大きい傾向だった。病害虫の発生は 9 月中旬まで少なかったが、9 月下旬以降はべと病多発により被害の大きいほ場があった。

7 その他（気象の特徴）

6 月 1 半旬から 7 月 1 半旬までの低温、多雨、日照不足により、多くの作物の生育が停滞した。9 月 5 日に台風 21 号の被害、9 月 6 日に北海道胆振東部地震の被害があった。

※ 表の（ ）は平年との遅速日数を示す



平成 30 年度 農作物生育概況

空知農業改良普及センター空知南西部支所

1 水 稲（ななつぼし）

は種期はほぼ平年並で、4 月中下旬の気温が平年より高く出芽は順調で（出芽期 4/23、早 4 日）、平年並の苗質を確保できた。

移植期は平年より 2 日早い 5 月 21 日で、活着は良好だった。その後、6 月 2 半旬から 7 月 2 半旬までの低温と日照不足により、分けつは抑制され、生育は停滞した。幼穂形成期は平年より 2 日遅い 7 月 6 日だが、冷害危険期の気温が、平年並に経過し不稔の発生は 1 割程度で平年並だった。出穂期は 8 月 2 日で平年より 2 日遅く、8 月 2 半旬から 8 月末までの低温、日照不足、多雨により、出穂のばらつきや一部ほ場では抱き穂がみられ、穂揃いが悪化した。そのため、登熟不良による青未熟粒が発生した。また、登熟期間の低温経過により登熟日数 49 日間（平年 46 日間）を要し、平年より 5 日遅い成熟期（9/20）となった。本年の平年対比の穂数は 88% と少なく、㎡総粒数は平年比 89% で収量は平年を下回った。玄米タンパクは高い傾向にあった。収穫始は 9 月 24 日で平年より 7 日遅れた。収穫作業は順調に進み収穫期（9/29）で遅速がやや短縮したものの、その後 9 月 6 半旬より断続的な降雨となり、収穫終は平年より 7 日遅れた。

〔生育期節・農作業〕

は種期	移植期	幼穂形成期	出穂期	成熟期	収穫期
4月19日 (早1)	5月21日 (早2)	7月6日 (遅2)	8月2日 (遅3)	9月20日 (遅5)	9月29日 (遅6)

2 秋まき小麦（きたほなみ）

融雪期は平年より 9 日早く、起生期は 8 日早く迎え、雪腐病の発生は少なかった。起生期以降出穂期までは気温が高く推移し順調に生育した。しかし、6 月 2 半旬から 7 月 2 半旬までの低温、多雨の影響により「赤かび病」の発生を助長し、さらには、薬剤防除に支障をきたしたことから「赤かび病」の発生は多かった。7 月 2 半旬から天候は回復したが、小麦の登熟期間の低日照、低温の影響により細麦傾向となった。

平年に比べ穂数は多く、一穂粒数は少なく、粒重は軽かった。

〔生育期節・農作業〕

は種期	幼穂形成期	出穂期	乳熟期	成熟期	収穫期
9月6日 (±0)	4月29日 (早8)	6月3日 (早3)	6月28日 (早3)	7月23日 (遅2)	7月27日 (±6)

3 大 豆（トヨムスメ、ユキホマレ）

は種期は平年に比べ 4 日早かった。出芽期は 3 日早かったが、5 月 20 日から 6 月 7 日までの降水量は極端に少なく、特に碎土性の悪い土では発芽揃まで 3 ～ 4 週間を要した。

6 月 2 半旬から 7 月 1 半旬までは、低温、日照不足および長雨の影響により、茎長は短く、8 月 15 日の調査結果では、49.9cm と平年に比べ 10.7cm 低い結果となり、着莢は 499 莢 / ㎡で平年の 79% と少なかった。さらに 9 月 5 日の台風の影響により、「なびき」が発生し、収穫作業が困難になり、収穫時のロスが発生したほ場も多く見られた。

着莢数、一莢内粒数、百粒重は平年に比べ少なかった。

〔生育期節・農作業〕

は種期	出芽期	開花期	成熟期	収穫期
5月22日 (早4)	6月4日 (早3)	7月23日 (早3)	6月28日 (早3)	9月26日 (早2)

理事会報告 - 第11回 -

《平成30年11月22日開催》

〔議案〕

- 第1号 理事に対する貸付金について
第2号 クミカン整理の資金対応等について
第3号 担い手支援事業について
第4号 平成30年産玉葱・馬鈴しょ概算払いについて
第5号 道常例検査に係る農業協同組合検査指摘事項に対する改善状況等の報告について
第6号 「持続可能な事業運営のあり方」検討について
第7号 監事会による会計監査人予定者の決定(内定)について
第8号 平成30年度決算見込みについて(10月末現在)
第9号 平成31年度事業計画骨子について
第10号 農業振興計画の概要について
第11号 農協役員の改選について
第12号 事業推進員会議の開催について
第13号 地区懇談会の開催について

〔報告事項〕

1. 会議行事報告について
2. 平成30年度経営所得安定対策の実施状況について
3. グリーン・ツーリズム事業の実施状況について
4. 被災農業者向け経営体育成支援事業の需要額調査結果について
5. ホクレンが実施する北海道胆振東部地震・台風21号被害に対する災害対策について
6. 粳バラ施設運営協議会提出議案について
7. 平成30年産小麦調製結果について
8. 平成30年産米の館・個体受入状況について
9. 平成30年産大豆受入状況について
10. 平成30年産特定米穀の価格について
11. 平成30年産野菜・花き共選事業等について
12. その他

以上、すべての議案について審議し原案通り承認されました。

今月の組合員数

組合員 1,634名
正組合員 (849名)
准組合員 (785名)
正組合員戸数 724戸

農協の動き 10/22～11/22

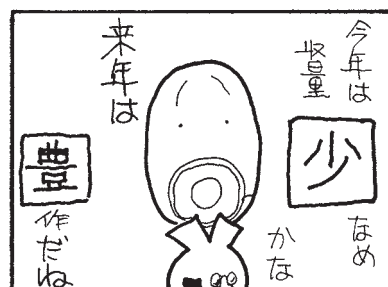
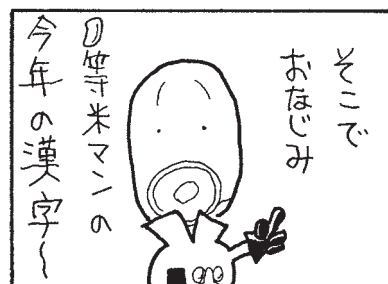
10月

22～24日	被災者向け経営体育成支援事業受付	於 農 協
23～25日	空知管内農協組合長会道外視察研修	於 長野県・富山県
24～26日	長沼町農業農村整備中央要請	於 東 京 都
26日	長沼町養豚協会歿魂慰霊祭	於 長 沼 神 社
26～27日	J A 女性部浜中漁協農産物直売	於 浜 中 町
27日	グリーンパートナー交流会	於 札 幌 市 内
31日	長沼町文化祭「奥州市物産展」歓迎会	於 ながめ温泉

11月

1日	常勤役員と女性部役員の意見交換会	於 農 協
1～2日	常勤理事研修	於 J A カレッジ
2日	空知管内J A 組合長会	於 空知農業会館
2日	南空知J A 監事協議会総会・研修会	於 空知農業会館
2日	空知玉葱共販協議会	於 空知農業会館
5～8日	年金友の会道外旅行	於 宮城・山形・福島県
7日	学校給食試食会	於 南長沼小学校
7～8日	資金条件緩和手続き	於 農 協
10～11日	東京ふるさと長沼会第30回総会	於 東 京 都
12日	経営所得安定対策数量払申請受付	於 農 協
13日	第29回J A 北海道大会	於 札幌コパノシティホテル
13日	南々空知地区減農薬部会農薬選定会議	於 農 協
13～14日	北海道土地連中央要請	於 東 京 都
14～16日	第3四半期自治監査	於 農 協
16日	監事会	於 農 協
16日	長沼町交通安全事故撲滅決起大会	於 農 協
19日	台風被害に伴う農業用廃ビニール回収	於 麦バラ施設構内
19～22日	(一社)北海道農協経営審査協会内部監査(資材部、北長沼支所、舞鶴事業所)	於 農 協
20日	台風被害ハウスパイプ回収	於 野菜集出荷場構内
20日	担い手支援推進委員会	於 農 協
20日	営農委員会	於 農 協
20日	総務経済対策委員会	於 農 協
21～23日	農業用廃ビニール類回収	於 麦バラ施設構内
22日	理事会	於 農 協
22日	職員コンプライアンス研修会	於 農 協

01等ボーン21



年賀状印刷
喪中がき
受付メ切日は12月24日(月)です
Aコープながめ本店 088-22222
Aコープ北長沼店 089-2136

園芸蔬菜課事務所移転のお知らせ

現在、園芸蔬菜課の事務所を花き野菜集出荷場に設置しておりますが、12月10日より冬期間(12月～翌年3月)の間、本所事務所2階の中会議室を園芸蔬菜課事務所として使用いたします。その間については花き野菜集出荷場に職員は配置しておりませんのでお知らせいたします。

なお、御用の方は直接、本所事務所(下記番号)にお電話いただくか、本所事務所の方へおいでくださいますよう、よろしくお願いいたします。

本所事務所：園芸蔬菜課

直 通 電 話 88-2228

業 務 時 間：午前9時から午後5時

組合員勘定の残高年内精算について

日頃、農協事業に対しまして特段なるご理解、ご協力を賜り厚くお礼申しあげます。

さて、ご承知のこととは存じますが、毎年組勘の残高不足額につきましては12月末をもって精算することになっております。

組勘不足額が見込まれ資金借入により精算される方につきましては早めに各地区相談員へご相談いただきますようお願い申しあげます。

お問い合わせ

経営相談部 経営相談課 88-2229

農協職員資格試験合格者
農協内部監査士
第一種衛生管理者
管理部長 兼 企画融資審査課長
高嶋 良幸
細川 秀樹
金融部 貯金課 貯金係 兼 渉外課 渉外係
富田 雄飛

2018 冬の貯金キャンペーン

JAながめま

金利上乘せ

期間

2018

12月28日^金まで

お申込みは
お早目に!



定期貯金

対象者 個人

**新規
お預入のみ**

預入期間
1年

適用金利

0.05%

預入期間
3年

適用金利

0.07%

キャンペーン対象要件

- ◆ 預入金額
新規お預入れ 10 万円以上
- ◆ 預入方式
自動継続（満期日以降の利率は、満期日現在の店頭金利で継続書替となります）
- ◆ 中途解約について
当 JA 所定の中途解約利率が適用されます。

定期積金

対象者 個人

キャンペーン対象要件

- ◆ 掛込金額
契約額 12 万円以上
- ◆ 掛込方式
口座振替
- ◆ 中途解約について
当 JA 所定の中途解約利率が適用されます。

積立期間
1年以上
5年以内

適用金利

0.07%

**さらに! 全道合計
5,000名様に当たる!**

**全道統一キャンペーンも
同時に実施!!**

抽選で道産農産物、
加工品などが当たります。

■キャンペーン対象条件

- 原則、現金または普通貯金からの振替とさせていただきます。
- 店頭に「商品概要説明書」をご用意しています。
- 書替継続の場合は10万円以上の増額で0.03%
- ・ 新規の方は、本人確認書類（運転免許証等）をご持参下さい。
- ・ 満期日以降の利率は、満期日現在の店頭表示金利での継続書替となります。
- ・ お利息には、20.315%の税金がかかります。（マル優は除きます）

JAバンク ながめま農業協同組合

- ・ 本 所 ☎88-2224
- ・ 北長沼支所 ☎89-2031